

(事業報告書様式 1)

1 施設概要

文化・自然体験施設名	大塚・歳勝土遺跡公園文化体験施設 都筑民家園
所在地	横浜市都筑区大瀬西 2 番
公園面積、公園種別	約 8,200 m ² 、歴史公園
主な施設	主屋、茶室、庭、屋敷林、屋敷畑、池、竹林
特徴	・ 都筑の貴重な歴史を伝える市指定の文化財 ・ 茅葺の民家とともに、屋敷構えを彷彿とさせる園庭 ・ 古民家にふさわしい文化体験ができるイベントの実施 ・ 文化財の展示にとどまらず、実際に建物、施設を使い 五感で理解・体験できる、保存と活用を図る
公園開園日	平成 8 年（1996 年）3 月 25 日

2 指定管理者概要

指定管理者名	NPO 法人都筑民家園管理運営委員会
代表者名	理事長 宮本 毅
所在地	横浜市都筑区大瀬西 2 番
指定管理期間	令和 4 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日
現指定管理者管理運営開始日	平成 18 年 4 月 1 日

(事業報告書様式 2)

1 管理運営体制（事業計画書様式 2）の報告

古民家文化財を生かした文化体験施設として「保存と活用」を目指し、管理運営に取り組みました。管理運営に当たっては地域住民や協力者グループのボランティアの方々の協力を得て多世代交流拠点として役割を果たすことができました。遺跡公園全体の景観を保存するために横浜市公園維持課が推進する遺跡公園保全計画に基づき、隣接する横浜市歴史博物館、日常の手入れをしている遺跡公園愛護会と協働して環境保全活動に取り組みました。

- (1) 古民家文化財の保存と活用
- (2) 地域住民等の多世代交流拠点をつくる
- (3) 景観の保全と活用を通し横浜市の環境保全活動に寄与する
- (4) 市民参加の公平性を確保する

人員・組織体制

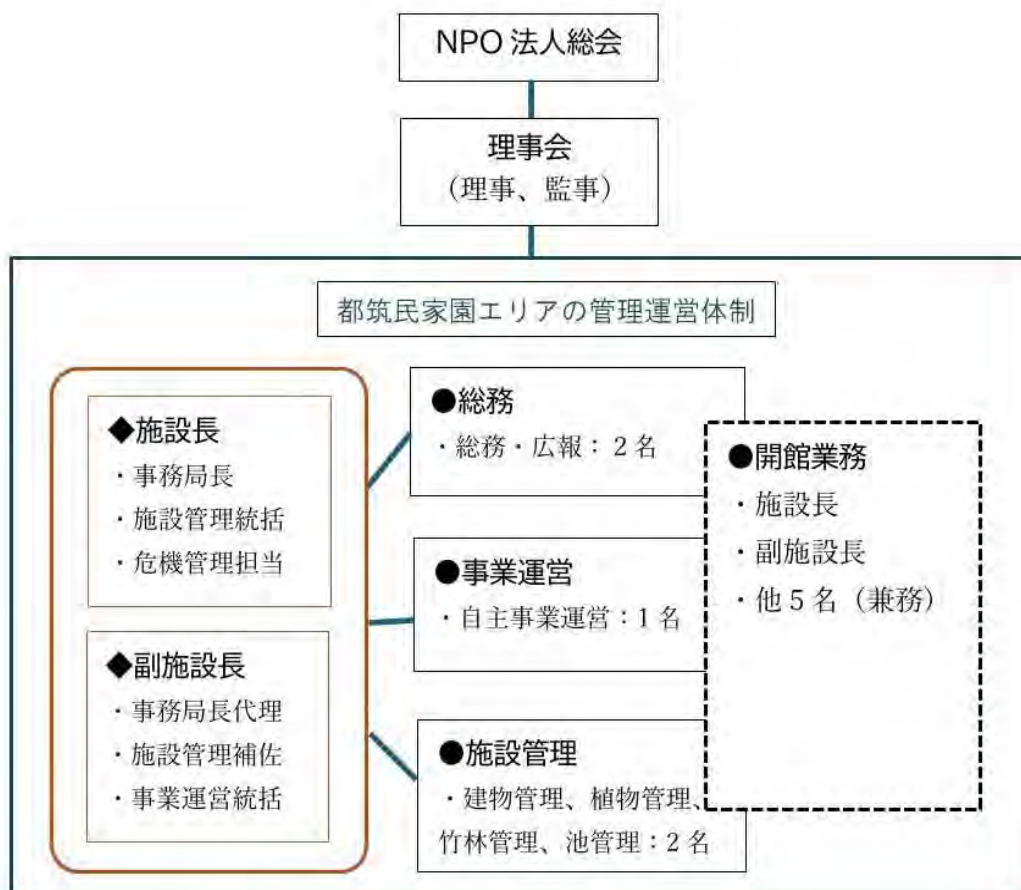
- (1) 管理運営責任者（施設長：事務局長、副施設長：事務局長代理） 2 名
都筑民家園エリアの管理運営責任を分担、補完しあいながら日常業務を進めました。
- (2) スタッフ 5 名
開館業務職：都筑民家園エリア全体の日常管理や巡視を担当。
施設管理職：植物管理や建物、工作物の修繕を担当。

事務職：管理事務所にて窓口、電話対応。総務、広報、事業運営を担当。

(3) 有給職員の種別

多様な人材が所属していて、個々の事情を考慮、各スタッフが得意な技能を生かした機能的な運営を行いました。週1日～2日程度と勤務時間は多様です。

(4) 組織体制と人員配置図



(5) 人材育成・研修計画（※研修一覧については、様式8に記載すること）

人材レベルアップと情報共有化のために、毎月1回、年間12回スタッフ会議で各種研修を行いました。文化体験施設ガイドラインに沿った体験施設の保存と活用を基本に「おもてなしの心」を大切に、利用者満足度の向上に努めました。

毎月のスタッフ会議で文化体験施設のガイドラインに沿って研修を進めるとともに、スタッフ一同、古民家の管理運営に努め、市民の方々に広く愛される文化体験施設を目指しました。古民家に愛着を持ち維持管理し、年中行事をはじめとする行事の企画運営は、協力者の応援も得て活動を進めました。

また、次期管理者層の後継者育成も進めました。会計業務、広報業務、五節句等の年中行事企画、関係先調整など業務継承を順次進めました。会計、税務および労務については税理士事務所、社労士事務所に委託して専門家の指導を受けながらスキルアップを進めました。

2 利用促進・市民協働等（事業計画書様式3）の報告

（1）市民サービス向上の取組について

施設内は、清掃（ゴミ、枯葉）、草取り、花壇など環境整備を施し気持ちの良い環境づくりを心掛けました。「おもてなしの気持ち」を忘れずに日常管理を行いました。

民家園の年中行事は五節句の展示に注力しました。ニュータウンの住人は全国各地の出身者も多い為、地元に伝わる風習に限らず、各地のしきたりも取り入れた工夫をしました。近隣の保育園や幼稚園の子ども達も年中行事を楽しみに訪れてくれました。展示方法は、一度に多くの方が見学出来る様、屋外から見られるように工夫し来園者からも好評でした。マンネリ化しない様に毎年少しずつ変化をつけながら展示をしました。利用者ニーズの把握については、アンケートや来園者からの直接的な声も事務局内で共有することでニーズ把握に努めました。市民から要望のあった自動販売機は園内設置を知らせるため、園路に看板を設置、徐々に公園来場者にも利用が増えて来ています。

（2）広報・プロモーションの取組

毎月の行事の情報は、「区広報」（紙面版、WEB 版）、行事チラシ、民家園 HP、facebook で発信しました。地元情報誌（タウンニュース、港北経済新聞など）やケーブルテレビ（イツココミュニケーションズ）などに情報提供しマスコミ媒体に発信しました。

（3）市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成

地元町内会との連携事業（公園清掃、餅つき、七草粥、お蔵開き）は計画通り実施、地域の皆さまと交流を図りました。一般市民からの要望は、地域支援事業として受け入れ、春の邦楽コンサート、謡曲の会演奏会やロジウラート（障害者と一緒に企画するアート展）を開催しました。あらゆる世代の市民活動を今後も支援し、地域で活動する人材が増えていくことを期待しています。

維持管理については新規ボランティア募集を継続しています。園芸作業、竹林作業にはボランティア新規登録がありました。引き続き募集を継続、世代交代を進めていきます。

（4）災害時の緊急対応

地震や火災発生時のマニュアルを作成。事務所内には有事対応表を掲示しスタッフに周知しました。消防訓練（1回/年）は、文化財保護デー（1月）に自衛消防隊による自主訓練を実施しました。消防署伝達、避難誘導、消防設備の点検をしました。強風、強雨の警報発令時には事前事後の見回りを徹底し園内の安全確保に努めました。今年は大雪もなく除雪道具は準備しましたが出番はありませんでした。

（5）安全対策・防犯対策

警備会社と委託契約を結び、休日・夜間機械警備を行いました。昨年度警備会社の負担で、全周のフェンスセンサーの交換を実施し、本年度は異常発砲がなくなりました。法定消防設備点検の立ち合いは計画通り2回/年市からの直接発注で行い異常はありませんでした。茶室の照明と火災報知機が干渉しないよう指摘受け、地元業者に依頼改修しました。非常用消防ポンプの電気点検を行いました（12回/年）。異常はありませんでした。

防犯対策は、毎日巡視を実施（4回/日）、不審物、不審者の発見に努めました。日常の事務所への不審者が入らないように防犯対策は常に一人が在室するよう心掛けました。イベント時は通常2人体制のところ3人体制にするなど対策を講じました。また、事務所への関係者以外の立ち入りは極力制限し、打合せなども必要に応じて水屋、主屋を使うことにしました。

不審者の管理区域内への侵入対策は、駐車場や公園内の不審な車の発見に努め点検、不審者を見かけたときは事務局内で情報共有し常に危機意識を持ちながら努めました。事故の無いように安全第1に対応をしました。事務局スタッフが緊急時にすぐ対応が取れるように、緊急時の対応手順はフローチャートを事務所に掲示しました。園内の安全対策（枯れ枝等の危険落下物の除去など）は、日常点検の中で危険個所の把握に努め、不具合発生時には即対応することを心掛けました。公園の木が大きくなり太い枯れ枝の落下も多く、見回り時に回収、高い場所にある枯れ枝は公園事務所に報告するとともに注意喚起の掲示をしました。

熱中症対策は WBGT 計測をし、数値が危険領域に入ったときには作業中止としました。害虫発生（チャドクガ、スズメバチ等）の恐れがある箇所の点検をこまめに行い、スズメバチトラップを設置して防除を行いました。

（6）苦情・要望への対応・不法行為対策について

苦情・要望の対応手順のマニュアルを作成し事務局内で共有。発生時には都度、北部公園緑地事務所にも報告するルールとしています。公園利用者の要望は、アンケート BOX を設置し毎月集計、四半期ごとにアンケートをまとめ、分析し改善、その結果を掲示することで周知を図りました。

不法行為対策として民家園駐車場の無断駐車については都度対応、不明な場合は車に注意喚起の張り紙をして対応、改善するよう対策をしました。公園内の不法投棄はありませんでした。

（7）市の重要施策を踏まえた個人情報保護・情報公開、人権尊重、障害者差別解消について

個人情報管理責任者を選任、「個人情報保護マニュアル」に従い期首にスタッフ研修を実施。各種名簿はパスワード付きファイルで個別に管理、受付名簿は必要最低限の情報とし（氏名、電話、在住区）、名簿は鍵付きキャビネットに保管しています。人権尊重防止については市の研修を受講し内容はスタッフ会議で共有、来園者対応に生かすとともに、働きやすい環境づくりに努めました。近隣の地域活動ホームくさぶえとのアートイベント等の実践活動の中で障害者理解増進を図りました。

3 文化体験施設の維持管理（事業計画書様式4）の報告

＜維持管理の全体的な考え方＞

都筑民家園は江戸中期の建設物として、横浜市のなかでも貴重な文化財の一つです。農家の佇まいを残すため土の庭、景観畑、屋敷林、池、周辺の竹林など全体が文化体験施設となっています。13年前、地元篤志家のご支援を受け、数寄屋建築の茶室を建設。併せて横浜市まち普請事業助成を受けて露地の整備を行い、現在、さまざまな日本文化体験ができる施設として活用しています。

所蔵する農具や身の回りの生活道具も貴重な資料として展示、活用しています。横浜市歴史博物館との連携で「道具の使い方」を横浜市歴史博物館のHPで動画が検索できます。

（1）維持管理の管理方針

古民家等の維持管理にあたっては、「地域の財産」としての歴史的・文化的価値を理解し、先人たちの知恵を受け継ぎ後世に伝承し、地域コミュニティ醸成の場であるという認識にたって維持管理しています。建物の特性や状況の変化に応じて適切な措置を講じました。

（2）施設、設備の維持管理（施設点検、修繕等）

毎月担当を決め定期建物点検（1回/月）を行いました。開園29年が経過、経年劣化箇所の早期発見につとめ長期修繕計画を意識した点検を実施しました。点検、清掃結果はすべて事務局日誌に記録

し、清掃箇所、不具合箇所の取りこぼしが無いようにチェックリストを作成し事務局内で共有することで不具合改善につなげました。文化財である主屋や数寄屋造りの茶室には特に注意をはらい、カビの発生を防ぐ為、常に換気を心掛けました。

駐車場水没防止のため側溝の排泥、枯れ葉清掃について通年作業を実施。景観維持のため植栽と駐車場境界のコンクリートブロックの積み直しを行い、駐車場利用者からも感謝されています。また、公園入口部分の美観向上のため植栽の刈込、園路のエコグローブ舗装で修復し、来園者からも好評です。主屋の犬走りのたたきの部分の出入り口付近の凸凹が発生、エコグローブ舗装で修復しました。

来園者やボランティアが使う水屋や外トイレは、気持ちよく使用してもらうよう毎日重点的に清掃しました。外トイレの洋式便器は子どもや外国籍の方にも不自由なく使えると好評です。

事務所入り口の板葺き屋根の工事が2月に工事完了、事務所受付雨漏りの心配もなくなり、景観もよくなり来園者からも好評です。

池の循環ポンプは、採取口に枯れ葉や泥が堆積する為、都度排泥の清掃を行いました。浮遊した枯れ葉は網ですくい清掃しました。園路周りの排水溝清掃を定期的に行いました。3月に池の循環ポンプ点検を業者に依頼してポンプに異常のないことを確認。吐出側配管の一部を交換して正常な状態に戻りました。

小規模修繕は電球の交換、障子の張替え、竹ベンチの修繕を行い、備品類の不具合への対応はこまめに修繕しました。

(3) 植木・植栽等の管理（花壇、畑、竹林）

定期的な清掃、草取りなど手入れを行い訪れる方が気持ちよく過ごせる環境づくりを行いました。花壇、畑、竹林、茶畑、茶室露地は、協力者グループの支援を受け、適宜整備に取り組みました。花壇は和花を主体に五節句にちなんだ花植え（秋の七草、菖蒲、ハナモモ）、草取りをしました。畑は古民家の暮らしが体験できる景観畑として里芋、ジャガイモ、エンドウ豆、ミョウガなどを育てました。竹林は竹の間伐作業、チップ処理して林地還元をしました。茶畑は茶の木刈込剪定、茶摘みをしました。茶室露地は、樹木（モミジ、杉、桜）の剪定、草取りを行いました。

低木管理は定期的な剪定を実施、ツバキや柑橘樹はチャドクガの防除、柿の木、ウメの木など果樹の剪定を行い庭木にふさわしい樹形を確保しました。フェンス周辺の垣根剪定は通年作業を実施。庭全体のバランスを整えることを心掛け園内整備を実施しました。SDGs活動の一環として大量の枯れ葉は枯葉ゲージを作成し敷地内で腐葉土を作り、畑や花壇整備に有機物循環活用しました。

(4) 巡視、清掃

日常点検は維持管理計画に基づき4回/日、巡回コースに従って実行しました。主屋、園内清掃は毎日行いました。事務所、水屋の清掃も毎日実施しました。文化財である主屋は傷みやすい建物材質であるため、清掃箇所・状態に合わせて適切な清掃用具を使い文化財保全に努めました。タタミは毎日拭き掃除はしていますが、劣化が進みそろそろ畳替えの時期が来ています。

畑、花壇整備は、整備協力者グループに協力いただき、事務局員と協同で、草取り、枯葉集めなどを順調に進めることができました。夏場に入る前の園庭の草刈り、枝集めは地元町内会の方の協力で実施しました。協力者グループにも6月～7月にグループごとに草取り作業をしていただきました。

年末の大掃除は、主屋を使う協力者グループと事務局で一緒に主屋のすず払いや板の葺き掃除、建具の葺き掃除、机、椅子など備品類の清掃をして、新しい年を迎える準備をしました。

(事業報告書様式3)

令和7年度文化・自然体験施設利用状況（園地や無料施設で利用者数を計測している場合は記入）

月別	文化・自然体験施設の利用人数	備考（主な行事）
4月	5,072	五節句展示（こいのぼりと五月人形）、春のコンサート
5月	7,545	五節句展示（こいのぼりと五月人形）、謡曲に親しもう
6月	5,327	五節句展示（七夕飾り）、グッドトイで遊ぼう、そば打ち講習会
7月	2,613	五節句展示（七夕飾り）と短冊書き、親子で折り紙
8月	1,638	ロープワーク工作（地域支援）
9月	2,711	お月見ライブ（古民家に響くバロックの風：リコーダ演奏）
10月	3,172	五節句展示（菊節句）、あそびフォーラム、花いけワークショップ
11月	4,242	七五三着物を着て自撮り、そば打ち講習会、ロジウラート、
12月	3,432	鏡餅づくり、みそ講座、ミニ門松講座
1月	3,249	五節句展示（七草、お蔵開き）、チョット昔のお正月
2月	7,249	節分展示、（鬼は外、福は内）、五節句展示（ひな祭りウィーク）
3月	4,863	五節句展示（ひな祭りウィーク）、グッドトイで遊ぼう
年間合計	51,113	（対前年比 0.97）前年実績 52,895 人

(事業報告書様式4)

令和7年度修繕実績（※指定管理者が実施したもののみ記入）

修繕年月日	修繕箇所	金額 (単位:円)	委託業者名または 直営かの記載
R7.4.2	外トレイ個室内壁にコート掛け設置	1,534	直営
R7.4.6~7	水屋前軒先の下、雨だれ場所に U 字溝設置	0	直営
R7.4.10	茶室電球交換	1,408	直営
R7.4.20	茶室露地穂垣取替（穂垣は自作）	0	直営
R7.5.8	主庭ベンチ座面交換（材料は公園内の竹）	0	直営
R7.5.26	主屋燻蒸	14,482	直営
R7.7.2	U 字溝工事（事務所横）※自費工事報告済	55,128	直営
R7.7.2	茶室エアコン清掃 ※茶室活用の会負担	0	ナチュラルループ
R7.7.4	U 字溝（事務所横）周辺の飛び石設置	0	直営
R7.7.15	火災報知器点検（誤発砲）	0	栄光プロテック（株）
R7.7.24	人感センサーLED ライト交換	5,400	直営
R7.8.20	ポンプ室前、敷石用セメント型枠作り	7,120	直営
R7.8.24	ポンプ室前、敷石工事	13,410	直営
R7.8.24	露地水栓、自在蛇口交換	3,718	直営
R7.9.4	事務所洗面所壁コンセント取替工事	17,600	協栄電機（株）
R7.9.8	いりり自在鉤上部縄のゆるみ 縛り直し	0	直営
R7.9.14	トイレ脇の雨水排水溝、排水路整備	0	直営
R7.9.17	アンケートボックス交換（材料費）	4,550	直営

R7.9.25	茶室 LED 天井照明部品交換（シーリング修理）	17,600	協栄電機（株）
R7.10.20	水屋裏斜面 U 字溝設置	0	直営
R7.11.17	井戸奥の堆肥枡修理（焼き杭交換）	0	直営
R7.12.4	主屋犬走の崩れた箇所をエコグローブ補修	0	直営
R7.12.5	水屋外の水栓のジャバラ蛇口の金具交換	11,000	エリアプロジェクト(株)
R7.12.13	犬散歩の注意喚起看板（支柱交換修理）	0	直営
R7.12.25	庭の床几の下にコンクリート敷石布設	0	直営
R7.12.27	水屋水道パッキン交換（2 か所）	6,600	エリアプロジェクト(株)
R8.1.20	駐車場縁石補修	0	直営
R8.3.5	池のポンプ修繕（泥を除去）、アングル交換	2,139	直営
R8.3.9	主屋犬走エコグローブ補修	5,000	直営
R8.3.9	駐車場出入口付近、エコグローブ補修	35,640	直営
R8.3.12	池のポンプ修繕（継ぎ手交換）	22,000	クアテラ（株）
R8.3.18	事務所壁コンセント取付（2 個口）	30,800	協栄電機（株）
R8.3.24	主屋天井スポットライト点検、清掃	0	直営
	合計	255,129	

（事業報告書様式 5）

令和7年度増減備品一覧（※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入）

	備品名（仕様ほか）	数量	保管場所	資産番号	廃棄／購入
1	ハロゲン照明器具	1	みそ部屋	9109010999	廃棄
2	三脚スタンド式スクリーン	1	水屋倉庫	3309050204	廃棄
3	トランジスターメガホン	3	ポンプ室	3309050599	廃棄
4	電気丸鋸	1	事務所倉庫	9109060699	廃棄
5	公園愛護会印章	1	事務所	9112011499	廃棄

（事業報告書様式 6）

苦情・要望対応報告

	年月日	内容	対応結果
	重大な案件はなし		

事件・事故・災害対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
	該当なし		

(事業報告書様式7)

利用者アンケート結果

実施期間：R7年4月1日～R8年3月31日

来園者回答者：225人(901人) ()内は昨年度

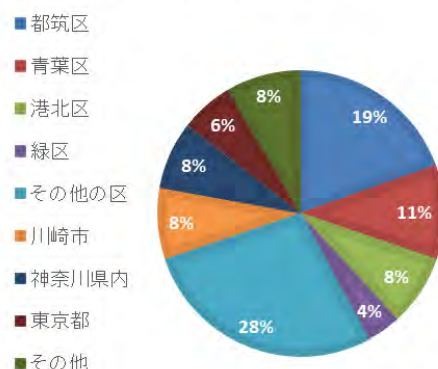
1. 利用者の動向

地元都筑区が20%(50%)、北部4区で40%(69%)

都筑区以外の方も増加してきている。

横浜市民の方は70%(81%)、市民利用施設として活用とともに、市民以外の方の参加も増加しています。川崎市や神奈川県内、東京からも五節句イベントを目当てに遠方からのリピーターもいます。

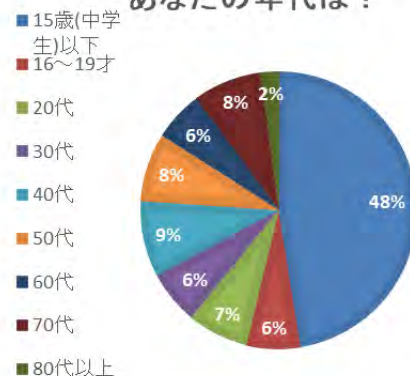
どこから来ましたか？



2. 利用者の年齢構成

小学生の社会科見学、昨年度同様の傾向で、15歳以下48%(19%)となりました。社会科見学の投稿が増加。20歳代は少し増加で7%(4%)、60歳以上は6%(36%)で減少。全体としては各世代ほぼ均衡している状態が続いています。多世代の方に活用されています。近年、和文化に興味を持つ外国籍の方も親子連れで増加傾向にあります。

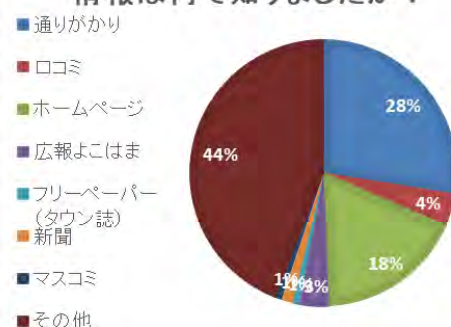
あなたの年代は？



3. 利用者の情報入手について

通りがかりが28%(22%)、HPが18%(29%)、口コミが4%(9%)、一般の方は散策の途中に立ち寄る方が多いです。情報入手はHPやマスコミネット情報など検索する方が増えています。掲示板、ミニコミ1%、区広報4%の紙媒体も含めると全体では7%(20%)。シニア層は掲示板(チラシ)や区広報の情報収集が多く、紙と電子媒体の両面作戦を進めています。

情報はどこで知りましたか？



4. まとめ

総合満足度は94%(97%)が満足。施設の清潔性94%、植栽管理94%と高評価。スタッフ対応の満足度67%は高評価。掲示、案内は満足度76%でした。多世代の方に来園いただき、「いつ来てもきれいに整備されている」というご意見も多く、市民に高く評価いただいています。スタッフの対応案内については80%以上の満足度を確保すべくスタッフ一同継続して努力をしていきます。公共施設のHPに求められる機能も様々なデジタル媒体が混在している現状を考えると、時代の変化にも対応できる広報媒体を次年度以降検討を継続します。また、シニア層を主体に紙媒体のニーズもあり区広報、近隣住民へのチラシ配布の両面作戦で市民への広報、プロモーションを継続します。

(事業報告書様式8)

研修実施報告

	実施日	研修名	内容及び効果
1	R7.4.24	ボランティア研修	作業ボランティア研修（園芸クラブ、竹林クラブ）
2	R7.4.24	事務局研修	園内の飲食について（ネズミ対策）
3	R7.5.28	熱中症対策研修①	熱中症対策。WBGT 計の計測方法について
4	R7.6.30	安全作業研修（外作業の安全確認について）	脚立や電動工具の使い方。刈払い機など講習会終了証の必要な作業について事務局スタッフ向け研修
5	R7.6.30	熱中症対策研修②	熱中症対策。来園者への注意喚起について
6	R7.7.27	公園活用運営ガイドライン研修	文化体験施設のある公園の活用運営ガイドラインについて事務局スタッフ向け研修
7	R7.7.21	施設維持管理マニュアル研修	横浜市制定の文化体験施設維持管理マニュアルについて事務局スタッフ向け研修
8	R7.8.28	維持管理点検について	文化体験施設等維持管理マニュアルについて
9	R7.8.28	アンケート集計結果	来場者アンケート集計
10	R7.9.27	賃金について	神奈川県最低賃金アップについて
11	R7.9.27	指定管理制度について	運用ガイドライン改訂について
12	R7.10.30	横浜市人権啓発研修	市開催の研修会に参加
13	R7.10.30	イベント定員について	一人で申し込み可能な定員についてキャンセル待ちの受け入れにいて
14	R7.11.27	公園条例研修（公園内禁煙）	R7年度より公園条例の改正に伴い、市内公園全面禁煙について
15	R7.12.28	次年度事業について	イベントカレンダー報告
16	R7.12.8	横浜市「指定管理ガイドライン改訂研修会」	市開催の研修会に事務局員1名参加（研修内容を事務局内で共有）
17	R7.12.28	R8年度指定管理事業計画研修	R8年度指定管理事業計画についてスタッフ会議で説明
18	R8.1.31	文化財防火デーの総合消防訓練	民家園自衛消防隊自主訓練
19	R8.3.31	個人情報保護研修	R8年度スタッフ対象者研修

(事業報告書様式9)

無料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名	事業内容・実施結果	参加者 (人)	実施日
【指定】五節句展示 「鯉のぼりと五月人形」	「端午の節句」しつらえの展示と鯉のぼり	4,010	R7.4.26～5.5
【指定】イキイキこどもデー ステージ	こどもの日の体験イベント (しの笛、南京玉すだれ実演)	700	R7.5.5

【指定】五節句展示 「七夕まつり」	「七夕の節句」しつらえの展示と竹笹に短冊を吊るす	713	R7.7.1～7
【指定】五節句展示 「菊節句」	「重陽の節句」しつらえの展示 (菊にまつわる品)	113	R7.10.25～26
【指定】鏡餅づくり	餅つき、鏡餅づくりの伝承	7	R7.12.16
【指定】五節句展示 「正月飾り」「七草/お蔵開き」	「人日の節句」しつらえの展示と七草きざみ歌とお蔵開き(日舞、しの笛のパフォーマンス)	411	R7.1.4～7
【指定】節分展示	「節分」しつらえの展示(柊鰯、福茶)	711	R8.2.1～3
【指定】五節句展示 「ひな祭りウィーク」	「上巳の節句」しつらえの展示 (大正時代のお雛様、つるし雛、土雛)	3,364	R8.2.21～3.3
【自主】邦楽春のコンサート	琴、三味線、尺八の演奏(都筑区三曲協会)	60	R7.4.13
【自主】古典芸能に親しもう	謡曲のパフォーマンス(都筑謡曲の会)	80	R7.5.12
【自主】留学生着物文化交流	外国人向着物体験(神奈川善意通訳の会)	67	R7.6.28
【自主】青少年夏休みボランティア(小中学生対象)	茶室露地整備体験 (主催:都筑区、つづきMYプラザ)	7	R7.8.3
【自主】グットトイであそぼう、遊びフォーラム	認定グットトイであそぶ(2回) (NPO 法人芸術と遊び創造協会)	363	R7.6.8 R7.9.28 R8.3.8
【自主】しの笛の朝	しの笛コンサート(都筑しの笛の会)	367	50回/年
【自主】いろいろばたおはなし会	読み聞かせ、手遊び、紙芝居(かたらんらん)	205	10回/年
【自主】南京玉すだれ実演	実演見学(南京玉すだれ愛好会)	109	11回/年
【自主】横浜市歴史博物館文化財連携イベント	歴史未来フェス2025、民家園会場 (主催:横浜歴史博物館、歴史未来フェス実行委員会)	54	R7.5.24
【自主】横浜市歴史博物館文化財連携イベント	生け花ワークショップ(横浜歴史博物館:デビュー支援実行委員会)	3	R7.11.22
合計		11,344人	

有料事業実施報告一覧(自主事業含む)

事業名	事業内容・実施結果	参加者(人)	実施日	自主事業決算額	
				自主事業費(円)	自主事業収入(円)
【指定】楽しい竹林講座	竹林整備体験(筍堀り) (@800円)※荒天中止	0	中止	0	0
【指定】こども折り紙	イキイキ子どもデーワークショップ(@200円)	35	R7.5.5	10,950	7,000
【指定】こども竹細工	イキイキ子供デーワークショップ(@200円)	30	R7.5.5	10,100	6,000
【指定】こども着付け体験	イキイキこどもデー着物体験(@500円)	15	R7.5.5	11,375	7,500

【指定】手打ちそば講習会	そば打ち体験 (@2,000 円)	40	R7.6.21 R7.11.15	78,000	80,000
【指定】七夕親子折り紙	親子向け七夕折り紙 (笹つき) (@300 円)	8	R7.6.29	7,040	2,400
【指定】お月見ライブ	古民家に吹くバロックの風～リコーダー～ (@2,000 円、1,000 円)	66	R7.10.5	122,275	119,000
【指定】七五三着物を着て自撮りを撮ろう	七・五・三歳の着物の着付け (@4,000 円 @2,000 円)	23	R7.11.9	94,015	90,000
【指定】みそ講座	寒仕込み味噌材料販売 (@5,000 円)	26	R7.12.10	120,500	130,000
【指定】初級茶道講座 (男性表千家)	初心者向け茶道体験 (@2,000 円)	11	4 回/年	12,100	22,000
【自主】中級茶道講座 (男性表千家)	経験者向け茶道教室 (@2,000 円)	35	10 回/年	38,500	70,000
【指定】初級茶道講座 (表千家)	初心者向け茶道体(大人 2,000 円、子ども @1,000 円)	98	9 回/年	102,300	174,000
【自主】中級茶道講座 (表千家)	経験者向け茶道教室 (@2,000 円)	123	17 回/年	135,300	246,000
【指定】初級茶道講座 (裏千家)	初心者向け茶道体(大人 2,000 円、子ども @1,000 円)	122	10 回/年	132,700	238,000
【自主】中級茶道講座 (裏千家)	経験者向け茶道教室 (@2,000 円)	157	20 回/年	172,700	314,000
【指定】初級茶道講座 (茶道学会)	初心者向け茶道体(大人 2,000 円、子ども @1,000 円)	42	10 回/年	44,200	76,000
【自主】中級茶道講 (茶道学会)	経験者向け茶道教室 (@2,000 円)	13	7 回/年	14,300	26,000
【指定】月釜 (男性裏千家)	初心者向け茶道体験 (@3,000 円)	73	9 回/年	142,350	219,000
【指定】民家園風立礼	立礼講座 (@3,000 円)	55	11 回/年	107,250	165,000
【指定】煎茶・和菓子作り	和菓子の成形と煎茶の淹れ方 (@2,000 円)	39	5 回/年	66,300	78,000
【指定】キッズ茶会	小学生対象の体験講座 (@800 円)	10	R7.8.1	6,800	8,000
【指定】父と子の茶道講座	父と子対象の茶道体験 (@800 円)	10	R7.8.10	6,800	8,000
【指定】ひな祭り煎茶カフェ	ひな祭りの煎茶呈茶 (@300 円)	90	R8.2.21	32,950	27,000
【指定】雛茶会	桃の節句のお茶会 (@1,000 円)	14	R7.2.23	21,900	14,000

【指定】お茶室カフェ 菊節句	コーヒー、紅茶、抹茶など (@600～円)	20	R8.10.25 10.26	20,625	12,500
【指定】お茶室カフェ 雛祭り	コーヒー、紅茶、抹茶など (@600～円)	179	R8.3.1, 3.2	92,960	97,600
【指定】呈茶	茶道講座内呈茶(@500)、	7	5 回/年	2,975	3,500
【指定】茶室活用事業	茶室活用事業(一般公募事業)	37	16 回/年	0	141,000
【指定】その他の茶室事業	茶室維持メンテナンス(障子、襖、畳替え)		4 回/年	521,050	0
【指定】竹林整備体験 (町内会、保育園等)	整備体験(筍掘り) (@500 円)	36	3 回/年	5,000	8,000
【自主】露地、庭園ガイド ツアー	茶室の庭園伝道師によるガイド (@3,500 円)	20	R7.6.27	69,500	70,000
【指定】夏休みロープワーク体験	ロープワーク、鍋敷き、キー ホルダー(@500 円)	8	R7.8.23	3,400	4,000
【指定】ロジウラート	参加者体験型アートイベント (アート体験・物販)	660	R7.11.30	237,795	256,230
【指定】ミニ門松講座	公園内の竹でミニ門松 (@800 円、キット 500 円)	22	R7.12.20	21,600	17,600
【指定】チョット昔のお正月あそび	正月あそび体験 (@500 円)	3	R8.1.11	11,275	1,500
【指定】はぎれ草履講習会	はぎれ布で草履作り (@1,000 円)	28	5 回/年	33,800	28,000
【指定】楽しく着物を着ま しょう	着物を着つけて楽しむ講座 (@1,500)	46	8 回/年	58,350	69,000
	合計	2,201 人		2,569,035	2,835,830

(事業報告書様式 10)

業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額 (円)	年回数	実施月
機械警備	夜間、休館日の機械警備	国際警備保障(株)	620,400	365 回	年間
竹林等公園内整備	竹林の間伐及び芝生広場の草刈	大塚・歳勝土遺跡公園愛護会	600,000	10 回	年間

大塚・歳勝土遺跡公園文化体験施設 令和7年度 事業報告書

(事業報告書様式 11)

収支報告書 (指定管理事業のみ)

(単位: 円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	16,145,890	509,000	16,654,890	16,654,890	0	
利用料金収入	0		0		0	
自主事業収入	2,844,000		2,844,000	2,835,830	8,170	
雑入	153,000		153,000	15,297	137,703	受取利息
その他雑入	0		0	18,025	-18,025	コピー代
収入合計 (a)	19,142,890	509,000	19,651,890	19,524,042	127,848	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	9,961,704		9,961,704	9,821,959	139,745	
給与・賃金	9,306,075		9,306,075	9,284,460	21,615	
社会保険料	455,629		455,629	351,855	103,774	
通勤手当	200,000		200,000	185,644	14,356	
福利厚生費	0		0	0	0	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
事務費	2,308,231		2,308,231	2,706,563	-398,332	
旅費	10,000		10,000	860	9,140	
消耗品費	498,671		498,671	666,948	-168,277	
会議賄い費	10,000		10,000	9,032	968	
印刷製本費	184,000		184,000	140,006	43,994	
通信運搬費	266,700		266,700	178,926	87,774	
使用料及び賃借料	0		0		0	
(横浜市への支払い分)	0		0	0	0	
	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	352,311	-252,311	
保険料	270,000		270,000	278,040	-8,040	
振込手数料	40,000		40,000	52,610	-12,610	
リース料	438,360		438,360	559,030	-120,670	
手数料	5,000		5,000	0	5,000	
その他事務費	485,500		485,500	468,800	16,700	税務、広告等
自主事業費	3,566,325		3,566,325	3,221,267	345,058	展示等事業費
管理費	2,150,400		2,264,400	1,896,610	253,790	
光熱水費合計	※横浜市負担					
光熱水費 (電気)	※横浜市負担					
光熱水費 (ガス)	※横浜市負担					
光熱水費 (水道)	※横浜市負担					
光熱水費 (下水道)	※横浜市負担					
清掃費	334,000		334,000	254,081	79,919	ごみ
修繕費	200,000		200,000	255,129	-55,129	
機械警備費	620,400		620,400	620,400	0	
公園及び公園施設設備保全費	996,000		996,000	767,000	229,000	
施設 (建物)・設備保守	30,000		30,000	0	30,000	
園地管理費	600,000		600,000	624,000	-24,000	草刈等
その他保全費	366,000		366,000	143,000	223,000	園内整備
公租公課	1,185,100		1,185,100	1,323,440	-138,340	
公租公課 (事業所税)	159,600		159,600	376,800	-217,200	
公租公課 (消費税)	955,500		955,500	946,640	8,860	
その他公租公課	70,000		70,000	0	70,000	
事務経費 (本部分)	0		0	0	0	
雑費	10,000		10,000	0	10,000	
支出合計 (b)	19,181,760		19,181,760	18,969,839	211,921	
差引 (a - b)	-38,870			554,203		

(参考) 指定管理事業外の収支

設置管理許可収入合計 (c)	56,000		56,000	138,967	82,967	販売、自販機
設置管理許可支出合計 (d)	26,000		26,000	75,854	49,854	
差引 (c - d)	30,000		30,000	63,113	33,113	

(事業報告書様式 12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項 目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価	改善点等 今後の取組
業務運営 1 (様式 2：達成目標、運営業務の実施方針、個別課題)	「保存と活用」を基本に市民参加の活動推進。 ・年中行事：12 回 ・文化体験：10 回 ・茶道講座：8 講座 ・茶室体験行事：6 回 ・定例行事：85 回	・年中行事：14回 ・文化体験：13回(手打ちそば講座ほか) ・茶道講座：11講座(計109回) ・茶室体験行事：30回 ・定例行事：79 回(しの笛、玉すだれなど)	◎	・年中行事の展示期間の延長により内容充実を図り、更なる来園者増加を目指す。 ・しの笛、南京玉すだれの参加者が増加、主屋の練習、発表場所も限りがあるため、活動内容を整理する。 ・椅子式の茶道講座はシニア、外国人にニーズあり継続。
業務運営 2 (様式 2：管理運営体制、人員の配置と研修計画)	スタッフ職能向上ボランティア活動活性化。 ・スタッフ会議：12 回 ・スタッフ研修会：2 回 ・維持管理ボランティア研修会：1 回	・スタッフ会議：12回(計画通り) ・研修会：12回(個人情報、熱中症、公園条例、人権啓発など) ・ボランティア研修会：4回(安全作業など)	○	・スタッフ全員が共通理解、個々のレベルアップを図る。 ・事務局スタッフは指定管理ガイドラインの改定の趣旨を理解して運営に反映。 ・維持管理ボランティア研修は危険作業以外も市民サービス向上研修を含め実施。
業務運営 3 (様式 3：利用者サービスの向上・利用促進策)	市民ニーズを生かした取り組み。 ・利用者アンケート：4 回集約 ・利用者満足度：各項目 75%以上 ・新規サービス：2 件 ・市民ニーズ行事：5 件	・利用者アンケート：4回(4半期) ・利用者満足度：総合満足度 95.3%、各項目 90%以上、目標達成。 ・新規サービス：1 件(自然ガイドブック配布協力) ・市民ニーズ行事：7 件(三曲、謡曲、留学生盆踊り、ロープワーク体験、ロジウラート、生け花 WS)	○	・利用者からは五節句等でのちりめん細工などの販売希望はあるが、製作者に限りがあるため当面は見送り。また、カフェの常設もニーズは強いが対応が難しく期間限定開催の現状を継続。 ・古民家ガイドブック作成作業を継続。 ・自然ガイドブックは、有償販売を公園愛護会で計画中
業務運営 4 (様式 3：広報・プロモーションの取組)	市民向け PR の充実。 ・区広報：12 回 ・ミニコミ WEB：6 回 ・近隣町内会広報：5 回 ・SNS 告知、報告：4 回 ・歴博の広報協力：2 回	・区広報：12回 ・ミニコミWEB：25回(イツコム、港北経済新聞、タウンニュース他) ・近隣町内会：7回(五節句ほか有料イベント) ・SNS告知、報告：15回 ・歴博の広報協力：7 回(歴史未来フェス)	○	・区広報は紙面の制約あり、HP 等での充実を図る。 ・ミニコミ紙は Web へ移行。写真の提供は肖像権等個人情報に注意を払い対応。 ・SNS による告知はスマホ普及もあり、継続。 ・HP はプログラムに不具合もあり来期見直す予定。
業務運営 5 (様式 3：市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	地域の賑わいづくり、地域人材育成。 ・町内会連携：4 回 ・地域団体連携：5 回 ・小学生社会見学：20 回 ・公共施設連携：4 回 ・新規ボラ受入れ：3 人	・町内会連携：5回(竹林整備、草刈り、餅つき、七草、竹廃材運搬処分) ・地域団体連携：6回(三曲協会、謡曲会、公愛、KSGG、 ・公共施設連携：17回(MYプラザ、くさぶえ、歴博、ボッシュホール) ・新規ボラ受入れ：2 人(竹林、園芸、花壇)	○	・町内会は年中行事を中心に連携継続(餅つき、七草等)。 ・地域団体、公共施設連携は継続。 ・ボランティア登録後の継続性のある活動とするため、協力者Gと活動内容を協議して進める。

業務運営 6 (様式3:地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)				
業務運営 7 (様式3:市の施策への協力)	市の施策に準拠した取り組み。 ・SDGs 関連行事:2件 ・園芸博覧会関連:2件 ・障害者理解行事:1件 ・多文化共生(理解)行事:1件	・SDGs関連行事:3件(剪定枝リサイクル、枯れ葉堆肥化、花壇、畑地へ堆肥利用) ・障害者理解行事:2件(ロジウアート〜障害者アート、アート&ミュージックNEXT) ・多文化共生行事:3件(留学生盆踊り、アフリカ会議参加者見学、JICA 研修生)	○	・SDGs活動は剪定枝、枯れ葉の有機資源活用を継続。 ・障がい者理解、インクルーシブ対応を活動に反映。 ・都筑区は外国籍の定住者も増加、横浜市が進める多文化共生社会を目指す取り組み文化体験施設としてできることを進める。
業務運営 8 (様式4:文化・自然体験施設の魅力を高める施設・園地管理)	文化財を生かした文化体験施設の維持管理。 ・魅力UP花生け:4回 ・回遊ルート安全対策:3回 ・景観畑作物:6品種30回 ・花壇整備:30回	・主屋花生け:6回(五節句、七五三、お月見) ・景観維持整備:4回(飛び石整備、茶室竹垣、イベント案内版、歩行通路の修復) ・景観畑の整備、農家ゆかりの作物の栽培:80回/年、11種類/年(ジャガイモ、里芋、ミョウガ、豆、夏野菜、こんにゃく、ブドウ) ・花壇整備:60回(トイレ脇、正門、木戸門周辺)	◎	・農家ゆかりの景観畑を継続的に維持するため、連作障害対策としてじゃが芋をさつま芋へ変更、また、新規のボランティア獲得に努める。 ・園路等安全対策は通路部分の経年劣化対策をして、利用者の安全確保に務める。 ・新花壇設置(秋の七草)
業務運営 9 (様式4:施設(建物等)、設備の維持管理)	こまめな建物点検、修理 ・建物巡視:12回 ・雨水排水清掃:6回 ・給排水設備点検:6回 ・建物、設備補修:6回 ・茶室設備点検:12回 ・茶室露地整備:10回	・建物巡視:12回 ・雨水排水清掃:74回 ・給排水設備点検:33回 ・建物、設備補修:24回(水屋雨落ちU字溝補修、犬走の舗装、ベンチの劣化補修) ・茶室設備点検:12回 ・茶室露地整備:53回	◎	・開園30年経年劣化による不具合増加。日常の点検、修繕はこまめに実施 ・日常点検では経年変化、不具合の気づき、早期発見に努める。 ・茶室13年経過、不具合の早期発見に努める。
業務運営 10 (様式4:樹木、植栽等の管理)	雑木林、屋敷林の維持。 ・竹林間伐:10回 ・生垣剪定:10回 ・柿、梅木剪定:10回 ・枯れ枝、再利用:6回 ・草地広場草刈:10回	・竹林間伐:20回 ・生垣剪定:27回(通年) ・柿、梅、モミジ、スギ等低木剪定:55回 ・枯れ枝、土壌再利用:94回 ・草地広場草刈:10回	◎	・竹林の間伐は継続、有機資源の林地還元を継続。 ・剪定枝も継続的に林地還元し有効活用を図る ・草地広場、草刈継続
業務運営 11 (様式4:巡視・清掃)	日常清掃、点検。 ・巡視・清掃:335日 ・草刈、落葉掃:200回 ・台風、地震、豪雨、大雪後の点検:8回	・巡視・清掃:335日 ・草刈、落葉掃き:333回 ・台風、地震、豪雨、大雪後の点検:10回(台風上陸なし、強風、豪雨あり)	○	・巡視、清掃は継続、 ・荒天等の後には来園者の安全確保の為、高木の枯れ枝落下など危険個所の重点点検を実施。
収支 (様式7:収入確保、経費節減策)	有料イベント収支バランス確保。 ・黒字化イベント件数:15件以上 ・WEB発注:5%削減	・有料イベントの黒字化件数:88件目標達成 ・WEB発注:5%削減	○	・イベント参加費の適正な受益者負担、確保継続。 ・データの電子化によりペーパーレスを進め、消耗品の削減に努める。